



し お か ぜ

令和6年1月30日発行 校長 渡邊 映二

防災について

校長 渡邊 映二

新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願い致します。

石川県能登半島を震源としたこの度の地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

1月9日（火）始業式に、「能登半島地震」や「地震の備え」について話をしました。一般的に、防災備蓄は3日分を備えると言われていています。震災後3日間（72時間）は人命救助のタイムリミットとされています。人間が飲まず食わず生存できる時間の限界が72時間と言われています。その根拠とされる阪神・淡路大震災では、倒壊家屋などから救出された人の生存率が1日目は74%でしたが、72時間過ぎた4日目においては5.4%に下がっています。そのため、発生後72時間は救出・救助活動が最優先に行われ、ライフライン復旧等はその後になります。ですから、震災発生後3日間は自分たちで過ごせるように備えておく必要があります。生徒たちへの「お家で水や食料の備えはありますか？」の質問に、「備えがある」と答えた生徒は数名。ほとんどの生徒は、「分からない」と答えました。私からは「確認してほしいし、お家で話し合っ欲しい」と伝えました。

1月10日（水）には、地震を想定した避難訓練を実施しました。

災害はいつ起こるか分かりません。有事の際にも、落ち着いて、適切な行動が取れるようには、日頃からの訓練が必要です。そのため、今回は、生徒にアナウンスせず、また昼休みに実施しました。生徒たちの多くは驚いた様子でしたが、放送をよく聞き、周りの状況を確認しながら、迅速に避難行動が取れていました。今回の訓練を通して、教職員の避難誘導や安全確認の方法にも課題が見つかりました。

このような訓練を積み重ね、生徒だけでなく、教職員も、生徒の命を守るために、適切な行動が取れるようにし、安心・安全な学校を作っていきます。



【1月17日(水)小中一貫教育の日 於:大森第一中学校】

本校と大森第四小学校は、互いの授業を見合ったり、今日的な教育課題について意見を交換したりする「小中一貫教育の日」や「小中一貫教育の会」、「中学校体験」など、交流の機会を年間5回設けています。

この日は、大森第四小学校の先生方が本校に来校し、教科ごとの部会に分かれて、小・中学校それぞれの学校ではどのようなことに重点を置いて学習指導や生活指導を行っているか、また学習でつまずきやすい部分はどのようなことか、教科毎の申し送りなど、課題の発見や解決に向けた活発な意見交流がありました。

今後も、大森第四小学校と連携を深めながら、生徒たちが安心して入学・在学できる大森第一中学校を目指していきます。

《音楽/図工/美術/技術/家庭科部会》

《社会科部会》

《国語科部会》



【1月18日(木)~20日(土)学校公開 および 展示会】

先日実施いたしました学校公開および展示会におかれましては、多くの方にご来校いただきありがとうございました。

生徒たちの作品(国語科、美術科、技術科および家庭科など)を、地域開放室をメイン会場として展示し、多くの方にご参観いただきました。どの学年の展示も、生徒一人一人の個性や輝きの感じられる作品が並ぶ素晴らしい展示会になりました。

今年度の学校公開は最後でしたが、一中生の頑張りや成長した様子を、より多くの保護者様、地域の皆様にもご覧いただければ幸いです。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

《1学年》



《2学年》



《3学年》



本校のHPにおいて、学校便り、学校生活や行事の様子を写真(学校生活>大森第一中学校の様子)と文章でブログ的にまとめています。右のQRコードで見ることができます。



【1月~2月の主な予定】

31日(水)~2月6日(火)

連合技術家庭科展

2月 1日(木) 3学年都立推薦発表

2日(金) 2学年校外学習(鎌倉)

9日(金) 漢字検定

10日(土) 土曜補習⑤(10時~)

17日(土) 土曜補習⑥(10時~)

21日(水) 3学年都立一次

22日(木)~27日(火)

定期考査IV

28日(水) 中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)

1・2学年対象